

## ◆◆◆ IPCC（気候変動に関する政府間パネル）、ゴア前アメリカ副大統領とともに2007年のノーベル平和賞受賞

国連の専門機関の国連環境計画（UNEP）と世界気象機関（WMO）が合同で運営しているIPCC（気候変動に関する政府間パネル）は、前アメリカ副大統領 A.I. ゴア氏とともに2007年のノーベル平和賞を受賞しました。IPCCは1987年に設立され、二酸化炭素等の温室効果気体の増加に伴う地球温暖化の科学的・技術的および、社会・経済的な評価を行い、得られた知見を、政策決定者始め、広く一般の利用に供することを目指しています。

IPCCは、その発足以来、我が国をはじめとする数多くの国々の科学者の参加のもとに、地球温暖化の現状の把握とその将来予測、温暖化の影響の評価、温暖化に対する対応策の検討を、それぞれその時点で得られる最新知見の総合的な取り纏めに専ら科学的な立場からあたってきています。これまで、4 回にわたる「IPCCレポート」を世界に提供し、地球温暖化に対する全世界をあげての取り組みを促してきました。この間、我が国を含め多くの気象機関やその関連研究組織もレポートの作成等に大きな貢献をしてきています。

今般のノーベル平和賞の授与は、その対象としては前例をみないものであり、まさに地球温暖化の問題に人類の将来がかかっていることと、これまでのIPCCの積み重ねてきた知見がゆるぎないものであることを世界に示したものだといえます。